



神明中だより

<http://www.suginami-school.ed.jp/shinmeichu/>

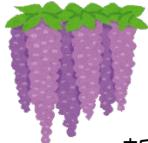
教育目標 創造・鍛錬・共生 校訓 自主・自律

令和7年 5月29日

5月号

杉並区立神明中学校

杉並区南荻窪2-37-28



毎日の生活の中で

副校長 中里 勝司

新緑が目に眩しい季節となりました。令和7年度のスタートからひと月が過ぎ、生徒たちも新しい学年・学級に慣れてきたことだと思います。先日のゴールデンウィークではご家庭で一息ついたところだと思います。また、その間も部活動の大会や練習に汗を流す生徒の姿も多く見られました。

令和7年度もPTA総会は書面での開催になりました。現在の社会は複雑化しています。PTAが保護者・教職員の交流の場として子供たちの幸せのために多くの知恵を出し合い、コミュニケーションを深めていくことが大切だと思います。本校のPTA活動においては、PTA会長をはじめ、保護者の方が役員、委員、係として学校を支援してくださっており、心より感謝申し上げます。

さて、1学期の期末考査が来月行われます。テストが返却された時、結果に一喜一憂し、「次は、がんばるぞ」と反省をする人も多くいるかと思います。定期考査では、次回に向けて何をどのように改善して、それを実行に移すかが大切です。

「勉強のやり方がわからない」という声をテスト前に聞きます。「勉強のやり方」とは「学力を高める方法」ではなく、「テストでいい点をとる方法」のことを言っているでしょう。テストまでの短い準備期間で得点を上げるための方法は、とにかく覚えることになります。つまり記憶力の勝負になってしまいます。英単語や文法、漢字を覚える、公式を覚える…。人間の記憶力には限界があり、覚えただけでは解けない問題もたくさんあります。結果「勉強したのに、点数がとれなかっただけ」というため息が聞こえてきます。テストでは記憶力だけでなく、いろいろな思考力を合わせた総合的な力が求められているのです。

勉強をスポーツに例えてみましょう。国語がバスケ、数学が野球とします。「テスト」とは「試合」で、「よい得点」とは「試合で活躍すること」です。活躍するためには練習試合や実戦練習が必要ですが、それだけでは上達しません。その前の、基礎体力づくりや基本的な運動の力が必要なのです。この、地道なトレーニングによってしか培われない力、すべての競技に共通する基本的な力が大切なのです。この力が備わっていれば、どの競技でも早く上達します。勉強も同じです。どの教科にも共通する基本的な力を向上させることができ、「学力を高めるための一番の方法」であり、「テストでいい点をとる方法」につながります。

具体的にはどんな力が必要か。聞く力、読む力、話す力、記憶力、集中力、持続力、思考力、判断力、先を見通す力、実行力、などたくさんあると思います。これらの力を向上させるために時間を上手に使うことが大切です。ドラマを見ながら、セリフを一言一句聞き漏らさないように集中して聞く。部屋の片づけをするときに、何から片づけたら合理的かを考える。毎日の生活の中で、少しでも脳を活動させる時間を意識的に増やすのです。脳の基礎トレーニングです。毎日の生活の中で、少しでも物事を考える機会を増やしてみてはどうでしょうか。



【4月・5月のアルバム】

《4月8日（火）入学式》



校長式辞



誓いのことば



校歌紹介

《4月10日（木）新入生歓迎会》



1年生の入場



神明中紹介



委員会紹介

《5月2日（金）生徒総会》



各委員会から



質疑の様子



採決の様子

《1年生フレンドシップスクール》[5月8日（木）～9日（金）IN筑波]



開校式



野菜の収穫



飯盒の様子



カレー作り



昼食の様子



田植え体験



ウッドバーニング

【6月の主な予定】

6／11（水）眼科健診

18（水）期末考查（学・国・技家・美）

16（月）期末考查（学・理・数・保体）

26（木）体育大会予行（大宮前体育館）

17（火）期末考查（学・英・社・音）

27（金）2年音楽鑑賞教室（杉並公会堂）

